

令和 7 年度 ワイン用ぶどう栽培講演会及び研修会 開催要領

1 目 的

千曲川ワインバレーのワイン用ブドウ生産者を対象にワイン用ブドウ圃場での講義や実地研修を通じて、カビや細菌によって引き起こされる病害、ウイルスやウイルスの病徴などの栽培の課題などについて知識を深め、地域の生産技術向上を図ることを目的とする。

2 主 催

千曲川ワインバレー特区連絡協議会、一般社団法人日本ワインブドウ栽培協会（共催）

3 開催日時及び場所

開催日時：令和 7 年（2025 年）12 月 1 日（月）

開催場所：① 講演会：10 時 30 分から 12 時 00 分（東御市中央公民館 講義室）

② 研修会：14 時 30 分から 15 時 30 分（東御市内ワイン用ぶどう圃場）

スケジュール

日にち	時間	場所	内容
12 月 1 日 （月）	10:00～	東御市中央公民館 2 階 講義室 （東御市県 288-4）	参加者受付
	10:30～ 12:00		講演会
	14:00～	祢津御堂ワイン用ぶどう団地 ※ワインテラス御堂（東御市祢津 3300）集合	参加者受付
	14:30～ 15:30		研修会（ワークショップ）

※講演会と研修会のどちらかのみ参加も可能です。

4 対象

千曲川ワインバレー特区内のワイン関係者（ワイナリー・ヴィンヤード）など

5 内容

「剪定時の病害予防ワークショップ」

剪定時に考慮すべきカビが原因の病気とその防除方法について講演と圃場でのワークショップとディスカッション。

6 講師

荷田 瑞穂 氏（バージニア工科大学准教授）

バージニア工科大学准教授/バージニア工科大・アルソン H スミス Jr 農業研究普及センタースペシャリスト。オハイオ州立大学にて博士号取得。2011 年より現職。近年はブドウウィルス感染症、晩腐病、ベト病の予測モデルなどの研究に注力。（一社）日本ワインブドウ栽培協会技術顧問

—経 歴—

2005年：オハイオ州立大学にて博士号取得（専門：植物病理）

2006年 - 2007年：ペンシルバニア州立大学ポスドクトラルフェロー

2007年 - 2008年：カンザス州立大学ポスドクトラルフェロー

2009年 - 2012年：バージニア工科大学講師、ブドウ病理技術普及専門家

2012年 - 2019年：バージニア工科大学助教、ブドウ病理技術普及専門家

2018年 - ：信州大学特任教授

2020年 - ：バージニア工科大学准教授、ブドウ病理技術普及専門家

7 その他

研修会は屋外での開催となりますので、服装（防寒・雨具・履物）にご留意ください。